

豊北地区魚食普及推進協議会

○現在実施している又は今後実施予定の取組

豊北地区は本州の最西端に位置し、東西 15 キロメートル、南北 17 キロメートルのひし形の山口県本土部分と、海上約 2 キロメートル沖に浮かぶ角島から構成されています。

当協議会は、漁業関係団体や行政で組織された団体で、豊北地区は農林・漁業を主産業としていることから、生産者の立場から魚食普及に取り組んでいます。漁業者の婦人部が講師となり、地元で水揚げされる魚介類を使用し、地元にある豊北小学校、豊北中学校及び山口県立下関北高等学校の児童・生徒を対象に、おさかな料理教室を行っています。また、地区内の小中学校の学校給食用食材として、地元魚介類の提供を支援し、地域の産業や食文化への理解を深める活動を行っています。

2024 年 1 月には、豊北町で獲れた特牛イカとアジを使用し、山口県立下関北高等学校において、魚料理実習を行いました。



今後とも「さかなの日」と連携し、魚食文化の普及・継承と地産地消の推進を図ってまいります。